



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月9日

上場会社名 北陸電気工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6989 URL <https://www.hdk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下坂 立正  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 三輪 浩司 TEL 076-467-1111  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	32,064	△0.6	1,934	△0.7	2,236	△4.2	1,675	△7.0
2025年3月期第3四半期	32,273	3.1	1,948	6.1	2,334	△0.2	1,801	△16.4

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 2,436百万円 (△4.2%) 2025年3月期第3四半期 2,543百万円 (△18.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	213.39	—
2025年3月期第3四半期	221.05	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	44,975	24,314	54.1
2025年3月期	43,195	22,713	52.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 24,314百万円 2025年3月期 22,713百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	90.00	90.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,300	△2.1	2,100	△19.3	2,100	△26.3	1,600	△27.1	203.85

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	8,450,099株	2025年3月期	8,450,099株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	604,498株	2025年3月期	517,980株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	7,849,644株	2025年3月期3Q	8,149,523株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国では個人消費の下支えにより景況は底堅く推移し、中国では輸出が米国以外向けに増加したものの、不動産不況や政府補助金の効果低減に伴い内需の減速が鮮明になりました。

わが国におきましては、自動車関連の輸出が減少するなど米国関税による影響を受けましたが、個人消費および設備投資は底堅さを維持しました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、AIの拡大を背景にデータセンター向けが増加しましたが、EV向けが失速したことから、電子部品需要は総じて弱含みで推移しました。

こうした状況のなかで、当社グループにおきましては、付加価値率の高い新分野への拡販を図る一方、生産効率の改善に努めました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が32,064百万円（前年同期比△0.6%）、営業利益は1,934百万円（同△0.7%）、経常利益は2,236百万円（同△4.2%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,675百万円（同△7.0%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①電子部品

電子部品は、売上高は31,414百万円（前年同期比△0.5%）となりましたが、抵抗器、ピエゾ製品など付加価値ウエイトの高い製品が増加したことから、営業利益は2,800百万円（同+0.9%）となりました。

#### ②金型・機械設備

金型・機械設備は、金型においてアミューズメント向けが増加し、機械装置も堅調に推移したことから、売上高579百万円（同+23.5%）、営業利益86百万円（同+162.5%）となりました。

#### ③その他

その他は、商品仕入及び不動産業等にかかる事業であり、売上高407百万円（同△3.7%）となり、営業利益43百万円（同△35.3%）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末は、前連結会計年度末に比べ、総資産は、売上債権、棚卸資産および固定資産の増加を主因に1,779百万円の増加となり、負債は178百万円の増加となりました。

純資産は前連結会計年度末に比べ、1,601百万円の増加となりました。うち、株主資本は、親会社株主に帰属する四半期純利益により1,675百万円増加し、剰余金の配当により713百万円減少したほか、自己株式の取得および処分により120百万円減少したことなどから、840百万円の増加となり、その他の包括利益累計額は、アジア通貨高円安による為替換算調整勘定の増加およびその他有価証券評価差額金の増加を主因に、761百万円の増加となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、2025年11月10日の公表から変更ありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,931	11,833
受取手形及び売掛金	8,033	8,965
電子記録債権	616	735
商品及び製品	1,788	1,572
仕掛品	2,979	3,655
原材料及び貯蔵品	3,340	3,315
その他	1,964	1,653
貸倒引当金	△28	△31
流動資産合計	30,625	31,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,463	2,548
機械装置及び運搬具（純額）	3,031	3,471
土地	2,611	2,648
その他（純額）	433	605
有形固定資産合計	8,539	9,273
無形固定資産	262	325
投資その他の資産		
投資有価証券	1,431	1,865
繰延税金資産	1,042	906
その他	1,312	915
貸倒引当金	△19	△11
投資その他の資産合計	3,767	3,676
固定資産合計	12,569	13,275
資産合計	43,195	44,975

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,659	5,402
電子記録債務	143	152
短期借入金	3,409	3,206
未払法人税等	334	482
賞与引当金	513	226
その他	1,218	1,796
流動負債合計	11,279	11,265
固定負債		
長期借入金	5,326	5,524
リース債務	157	331
繰延税金負債	0	—
再評価に係る繰延税金負債	319	319
退職給付に係る負債	3,362	3,118
その他	35	99
固定負債合計	9,202	9,394
負債合計	20,482	20,660
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,200	5,200
資本剰余金	3,958	3,962
利益剰余金	9,730	10,691
自己株式	△736	△860
株主資本合計	18,152	18,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	401	736
土地再評価差額金	643	643
為替換算調整勘定	3,377	3,758
退職給付に係る調整累計額	138	182
その他の包括利益累計額合計	4,560	5,321
純資産合計	22,713	24,314
負債純資産合計	43,195	44,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	32,273	32,064
売上原価	25,950	25,521
売上総利益	6,322	6,542
販売費及び一般管理費	4,373	4,608
営業利益	1,948	1,934
営業外収益		
受取利息	95	106
受取配当金	33	36
為替差益	252	178
その他	93	93
営業外収益合計	474	414
営業外費用		
支払利息	52	61
債権売却損	19	26
その他	16	24
営業外費用合計	88	112
経常利益	2,334	2,236
特別利益		
固定資産売却益	0	1
取引先関連事業損失戻入益	44	—
投資有価証券売却益	16	107
保険解約返戻金	42	53
その他	2	7
特別利益合計	105	169
特別損失		
減損損失	233	41
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	20	15
保険解約損	—	30
その他	10	1
特別損失合計	265	89
税金等調整前四半期純利益	2,174	2,316
法人税等	373	641
四半期純利益	1,801	1,675
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,801	1,675

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,801	1,675
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△89	335
為替換算調整勘定	817	381
退職給付に係る調整額	14	44
その他の包括利益合計	742	761
四半期包括利益	2,543	2,436
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,543	2,436

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率により計算した税金費用が著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率により計算する方法によっております。また、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	電子部品	金型・ 機械設備	計				
売上高							
一時点で移転される財	31,553	385	31,938	231	32,170	—	32,170
一定の期間にわたり移 転されるサービス	7	—	7	51	59	—	59
顧客との契約から生じ る収益(注4)	31,560	385	31,946	283	32,229	—	32,229
その他の収益(注5)	—	—	—	43	43	—	43
外部顧客への売上高	31,560	385	31,946	326	32,273	—	32,273
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	84	84	95	180	△180	—
計	31,560	469	32,030	422	32,453	△180	32,273
セグメント利益	2,776	33	2,809	66	2,876	△927	1,948

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入(㈱大泉製作所製品)及び不動産・保険代理業に係る事業であります。

2. セグメント利益の調整額△927百万円には、セグメント間取引消去53百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△981百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 「顧客との契約から生じる収益」は、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の対象となる顧客との契約から生じる収益であります。

5. 「その他の収益」は、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	電子部品	金型・ 機械設備	計				
売上高							
一時点で移転される財	31,406	339	31,746	210	31,957	—	31,957
一定の期間にわたり移 転されるサービス	7	—	7	55	62	—	62
顧客との契約から生じ る収益(注4)	31,414	339	31,754	265	32,019	—	32,019
その他の収益(注5)	—	—	—	44	44	—	44
外部顧客への売上高	31,414	339	31,754	310	32,064	—	32,064
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	239	239	96	336	△336	—
計	31,414	579	31,994	407	32,401	△336	32,064
セグメント利益	2,800	86	2,887	43	2,930	△996	1,934

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入(㈱大泉製作所製品)及び不動産・保険代理業に係る事業であります。

2. セグメント利益の調整額△996百万円には、セグメント間取引消去48百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,044百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 「顧客との契約から生じる収益」は、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の対象となる顧客との契約から生じる収益であります。

5. 「その他の収益」は、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	749百万円	818百万円
のれんの償却額	—	—